

議会 だより

つなぎ

March
3

12月第4回定例会 平成30年度補正予算などを審議

- ☆平成30年度一般会計1億8,510万円の追加 P 2・3
- ☆一般質問 3人の議員が登壇 P 4～6
- ☆区長会との意見交換会 P 7

つなぎ 議会だより

2019.3

発行：熊本県津奈木町議会
編集：議会広報委員会

〒869-5692 熊本県津奈木町小津奈木2123
☎0966-78-5351 印刷：旭印刷株式会社



歳時記 ショット

ひなまつり
(桃の節句)
3月3日のひなまつり。女の子の美しく健康にと成長を願うのまつりです。
今年も、JAあしきた津奈木基幹支所のロビーに、おひなさまが飾られました。

議会の うごき

- 【12月】
 - 5日 議会運営委員会
 - 12日～14日 第4回議会定例会
 - 25日 広域行政事務組合議会定例会
- 【1月】
 - 16日 教育住民常任委員会
 - 24日 総務振興常任委員会
- 【2月】
 - 14日 熊本県後期高齢者医療広域連合議会定例会
 - 15日 県町村議会議長会定期総会
 - 22日 議会運営委員会
- 【3月予定】
 - 1日～15日 第1回議会定例会
 - 2日 西回り自動車道水俣IC開通式
 - 8日 水俣・芦北地域振興財団理事会
 - 6日 議会運営委員会
 - 25日 広域行政事務組合議会定例会



全国議長会表彰
町村議会議員として
7年以上在職者
林 賢二 議員



全国・県議長会表彰
町村議会議員として
15年以上在職者
寺本 信介 議員



熊本県議長会表彰
町村議会議員として
23年以上在職者
村上 義廣 議員

全国および熊本県町村議会議長会表彰

編集後記

いよいよ、桜の季節がやってくる。また、水俣インターチェンジまでの、高速道路も供用開始となる。そして、平成の時代も終わり、新しい元号となり、私たち議員にとっても統一地方選挙の年で、何んだか、激動の一年になる予感がある。流されないよう、しっかりと地に足を着け、頑張って行きたい。

表紙の写真

津奈木小学校のつなぎ子チャレンジマラソン大会。

大勢の声援を受けて、学年別に競いました。

議会広報委員

委員長 澤井 静代
副委員長 柳迫 好則
委員 久村 昌司
上村 勝法

小・中学校への空調設備整備費 9,550万円を可決

平成30年第4回定例会が、12月12日から14日までの3日間開催されました。本定例会では、平成30年度補正予算、一般職の職員の給与条例の一部改正および固定資産評価審査委員会委員の選任同意など13議案が提出され、全てを可決・同意しました。

また、熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ、川野議長が当選されました。

質疑応答

一般会計補正予算(第4号)

問 橋口知恵子議員
旧平国小学校利活用実施設計委託料の内容は。

答 施設の利活用のために最低限の改修費として、3箇所のトイレ改修・雨漏りが心配される屋根の改修・ひび割れが発生している外壁の改修・木育広場の整備を行うための実施設計料を計上している。

問 グランドはどうなるのか。
答 現段階では決まっていない。

問 寺本信介議員
職員採用試験委託料15万3千円の内

容は。

答 一般職の土木職員と保健師を募集したが、土木は合格者が無く、保健師は応募者が無かったため、2次募集を行い1月27日に試験を行うための委託料である。

問 村上義廣議員
福浦防波堤防護柵撤去工事23万2千円の内容は。

答 福浦の埋立地の沖にある防護柵が塩害により腐食して危険であるため、防護柵と階段の撤去を行い堤防を利用できないようにする工事である。

問 澤井静代議員
農業振興費の中山間農業モデル地区支援事業補助金50万円は、倉谷・古中尾地区が指定を受け、ビジョン策

定に入るといふ説明であるが、この支援事業の内容の説明を求める。

答 生産条件が不利で高齢化に伴う担い手不足などの中山間地区において、基盤整備や施設整備を行い、高単価作物を導入し農業所得の向上を図る目的である。今回、倉谷・古中尾地区が申請をして選定された。今後、3年間の補助金が受けられる。

問 上村勝法議員
教育費で小・中学校の空調設備委託料と、工事請負費とあるが、工事が完了するのは来年のいつ頃なのか。また、どの程度の補助率なのか伺う。

答 2月中旬には、設計を完了し、3月には、本体工事の契約などを予定している。全国

的に施工業者や機器本体が不足することも考えられるが、次年度に繰り越し6月中には完了する予定である。
また、12月4日に冷房設備対応臨時特例交付金が内示され、補助基準額の3分の1が交付金であり、残りについては、補正予算債で対応する。

柳迫好則議員

問 観光費で、工事請負費の温泉センター源泉タンク移転工事とあるが、この工事内容は。

答 温泉センター源泉タンクは、津奈木小学校の体育館前の駐車場横にあり、横には県道深川津奈木線が通っており、県道工事に伴ない、源泉タンクを移転する必要がある。

簡易水道事業特別会計

補正予算(第2号)

問 久村昌司議員
水俣市水道料100万円増額した理由と、小津奈木の第2水源の変更認可はどうなっているのか。

答 本来であれば4月より岩城配水池からの供給に切りかえる予定であったが、一部配管が整備され水圧が強くなった関係か、漏水箇所が多発し切りかえが出来なくなっただけ、水俣市の水道使用量が増え予算不足になった。

変更認可については、水俣市と同時に申請書を提出する必要があるため、現在調整を行っているが2月には認可を受けたいと考えている。

固定資産評価審査委員会委員の選任
固定資産評価審査委員会委員2人の再選任を同意しました。
浜田 久米男
北岡 あつむ

地方自治法第180条第1項の規定による
専決処分事項の報告

問 橋口知恵子議員
草刈り作業時の損害賠償件数が増えているようであるが、行政は指導を行って実行されているのか。

答 飛び石による被害を防ぐため、1人はガードを必ず持つて草刈りを行うよう町は指導している。

また、実施されていると思う。今回は斜面の草刈りを行っていて、20メートル離れた車に当たったと聞いている。

平成30年度12月補正予算の主な事業

事業名	予算額	事業内容
職員・特別職の給料および職員手当など	3,201 千円	人事院勧告に基づく職員および特別職の給与改定に伴う増額（一般会計分）
旧平国小学校利活用実施設計委託料	6,653 千円	旧平国小学校の跡地利活用の実施設計委託料
後期高齢者医療広域連合負担金	12,783 千円	平成29年度医療給付費の実績に伴う追加負担金
中山間農業モデル地区支援事業補助金	500 千円	古中尾・倉谷地区のモデル事業指定により農業ビジョン策定に係る補助金
温泉センター源泉タンク移転工事	61,000 千円	県道深川津奈木線改良工事に伴う源泉タンク移転工事
小学校空調設備整備工事ほか	51,745 千円	小学校の空調設備設計・管理委託料および整備工事
中学校空調設備整備工事ほか	43,751 千円	中学校の空調設備設計・管理委託料および整備工事
簡易水道統合事業測量設計委託料	4,320 千円	平成31年度の更新計画に必要な測量設計委託料



橋口 知恵子 議員

肺炎球菌ワクチンの助成継続を

高齢者の肺炎球菌ワクチンの助成継続を

問 国は、平成31年3月31日までの5年

間で、高齢者の肺炎球菌感染の定期接種助成を行っている。接種料金は8600円で対象者への助成額は6千円、自己負担額は2600円である。これまでの対象者の人数と接種者の人数は何人か。接種を勧めるために対象者への通知は行ったのか。はがきで通知する予定はあるのか。

答 過去4年間の対象者は1492人、接種率は60.6%である。広報紙に載せているが個別の通知はしていない。検討したい。

問 定期接種期間終了後、5年後にも接種

できるように町独自の助成事業を行ってはいかか。対象年齢でない方は1回目も自己負担となり、町としての配慮がされていないのではないか。

答 予防接種の特例、経過措置は今年度で終了となる。次年度以降は、65歳の人と64歳未満の日常生活に支障がある人を対象に1回接種することになる。予防接種法に基づく定期予防接種を実施し助成を行いたい。1回目を補助しているので2回目、自己の健康を守るための投資ということ自分でできることは自分でしてほしい。

修学旅行費用の軽減ができないか

問 小学6年生約2万3千円、中学2

年生6万3千円と高額であり、保護者に負担がかかっている。子育て支援として費用の軽減を行うべきではないか。

答 小学校は4月、中学校は前年度3学期に説明を行い、旅費徴収の心づもりをしてもらい、いきなり徴収するということはない。中学校は、期間分割払い込みができるので配慮がなされている。

子供が修学旅行に行くには、親が一生懸命働いた費用で子供が行けると、行った子供が親にまず感謝することを学んでほしい。役場が補助して、役場が当然補助するんだもんという子供を育てるより、親が汗水流してくれたお金でいい旅行ができたという子供に育ってほしい。基本的に親が子を育てる、子は親を尊敬する、感謝するというお金以上の成果を持つてほしい。

山あり谷ありのグラウンドゴルフ場の新設を

問 町内には正式なグラウンドゴルフ場がない。幼稚園横の多目的広場と隣の道具置き場を、山あり谷ありのグラウンドゴルフ場に新設して町民の楽しみの場を拡充できないか。

答 運動場、河川敷、公園などどこでもコースを設定できるので、町内にある広場、旧赤崎小学校グラウンド跡地、各小中学校グラウンド、総合グラウンド、幼稚園横の多目的広場、旧平国小学校グラウンド、福浦公民館前の広場を有効活用したい。

運動場、河川敷、公園などどこでもコースを設定できるので、町内にある広場、旧赤崎小学校グラウンド跡地、各小中学校グラウンド、総合グラウンド、幼稚園横の多目的広場、旧平国小学校グラウンド、福浦公民館前の広場を有効活用したい。



地域座談会の意見は、今後の町づくりにどう生かすのか

上村 勝法 議員

参加者からの意見はどう生かすのか

問 今年7月に、6日間

にわたり各地区で町長の公約でもあった町づくりに向けた地域座談会が開かれた。

その中でさまざまな意見、要望があったと思うが、何か改善できたのか。また、今後、町づくりにどのように生かしていくのか伺う。

答 改善できたことは、座談会開催後、各課で対応した事例で見ると、まず、つなぎ温泉「四季彩」で行われる健康相談に来られる方から入館料を協議の結果、徴収しないとした。

次に、小学生の通学路に危険箇所があったので改善をした。また、現在検討を進めている事例としては、改善セ



7月開催の地域座談会

ンターの調理室が老朽化により、利用しづらいとの意見があり、和室、機能訓練室も含めて、機能改善し、利用しやすいように総務課で進めている。

このように座談会での意見、要望については、各担当部署において関係機関と協議し改善していく。現在、取りまとめを行っている段階だ。

また、今後、どのように町づくりに生かしていくかは、策定を進めており、第9期津奈木町振興計画後期基本計画に掲載するなど、貴重な住民の

声を生かしたいと考えている。

そして、座談会での質問、要望に対する回答は広報紙などで公表することとは考えてはいないが、役場窓口において今後の方向性を開示することは可能である。さらに質問等あれば担当部署にて説明をする。

問 今後、集めた情報をどのように進展していくのか、また、座談会のあり方をどのように予定しているのか伺う。

答 初めての座談会だったもので、だれがどのような仕事をしているのか、地区の方々と親睦を深め理解してほしい、役場に行きやすいような雰囲気づくりも念頭にあった。今回、60代以上の方は、出席率がよ

4月は統一地方選挙が行われます

県議会議員選挙	告示日	3月29日(金)
	投票日	4月7日(日)
町議会議員選挙	告示日	4月16日(火)
	投票日	4月21日(日)

かったのに対して、若い20代から40代の方が少なかったため、今後は若い人たちの参加も呼びかけ、考えを聞きたいと思っています。

任期中に、2回は行いたいと考えている。

区長の皆さんとの 意見交換会を開催しました



川野議長挨拶

平成30年11月30日、区長会と議会との意見交換会が、役場3階会議室で開催されました。原田茂人区長会長、川野雄一議会議員長のあいさつの後、自己紹介。その後、総務課



冒頭挨拶する原田会長

より町の財政状況についての説明を受け、意見交換会に入りました。

今回の意見交換会実施の経緯は、原田区長会長より、地区民の要望に対する議会の対応、議会の活動状況、議員の町政に関する考え方を聞きたいと言うことで、意見交換会の申し入れがありました。議会でも、町民の意見を聞いて町政に反映させることと、議会の活動状況を住民に理解してもらう目的で、各種団体との意見交換会を検討していましたので、お互いの思いが一致して開催の運びとなりました。

意見については、事前に区長さんが地区民の要望を聞いて質問されました。その場で回答できないものについては、後日現地調査を区長、役場、議会で行い回答することになりました。現地調査は平成30年12月13日に実施しました。



意見を述べる区長

まとめ

意見交換会を実施しての感想は、各地区の貴重な町民の意見を聞くことが出来ました。また、議会の活動状況などを理解してもらえたことで大変有意義なものでありました。

区長会からは、区長の任期3年に1回の開催を望まれていました。

今後も、議会としては、各種団体などの意見交換会を行い、町民の声を町政に反映するために頑張りたいと思います。

- ◇当地区には議員がいないので、相談などはどうしたら良いのか。
- ◇当地区にも議員がいないので、年1・2回の町政報告会または意見交換会（座談会）はできないのか。
- ◇小・中学校へのエアコン設置など
- 町政や地域の施設整備の要望など多くの貴重なご意見をいただきました。

区長会からの主な質問



区長の意見を聞く議員

ふるさと納税 関連サイトの運用を

澤井 静代 議員



税増収に ふるさと納税を

問 平成27年12月定例会で、ふるさと納税のワンストップ制度が実施されたことで、質問をした。現在では、多くの自治体がふるさと納税関連サイトを利用され、納税額の増額へとつながっている。

本町は、今後、ふるさと納税関連サイトを利用する計画があるのか。

答 ふるさと納税に関しては、町の税増収はもちろんのこと、物産振興や観光振興を図る上で、最も有効な手段であると考えている。

県内45自治体のうち、43の自治体がふるさと納税ポータルサイトを利用して、ふるさと納税を行っている状況を確認し、本町にとつて最も有効な運営方法や制度設計の検討を行って

おり、早急にポータルサイトの運用を行ってまいりたいと考えている。

公園は年間を通して 集える場所に

問 本町が管理する公園、三ツ島海水浴場の管理担当課を伺いたい。

答 津奈木町公園条例に規定される8つの公園中、舞鶴城公園、男島公園、鑑ヶ崎公園、めがね橋公園、平国農村公園、赤崎ふれあい広場の7つの公園が、総務課の管理となっている。

残りの1つ湯尻農村公園は、上下門地区の管理となっている。

他に、社会教育施設として、総合運動公園と児童公園は、教育委員会が管理し、観光施設として

の三ツ島海水浴場は、政策企画課の管理となっている。

問 公園は、年間を通して人々が集える場所であるべきだと思う。そのため、日頃からの維持管理が大切であるが、現状では、管理が行き届かない時期があるが、今後の考えを伺いたい。

答 予算などの絡みもあり、現時点では年間に2・3回の除草作業を行っている。総務課で管理している舞鶴城公園と赤崎ふれあい広場は、委託して管理していきたいと考えている。

他の公園も、常時手を入れて管理していければと思っている。

問 9月の定例会では、委員長報告にも盛り込まれたが、児童公園の

遊具の充実の計画について伺いたい。



児童公園の老朽化した遊具

答 現在のところ計画はないが、子どもたちに、魅力的な施設になるような配慮は必要かと思う。予算面のこともあるので、今後検討してみたいと思う。

一方、子どもたちの思い付きや創意工夫で自由に遊びを創作させる自然環境、空間としての児童公園の面も保持したいと思う。